



## ＝ 校内給食週間の取り組み ＝

1月23日(月)～27日(金)の期間を校内給食週間としています。

給食ができる様子をビデオで紹介したり、給食クイズを実施したりして、給食への理解を深めていきます。また、担任以外の先生を教室に招いての招待給食や給食の先生への感謝の会を実施するなどして、感謝の気持ちをもつことができるようにしようと考えています。その他、給食カルタの掲示やリクエスト献立など様々な取り組みを行います。この機会に、ご家庭でも給食のことを話題にさせていただき、給食に対する理解や感謝、よりよい食習慣の定着に向けてご協力いただければ幸いです。



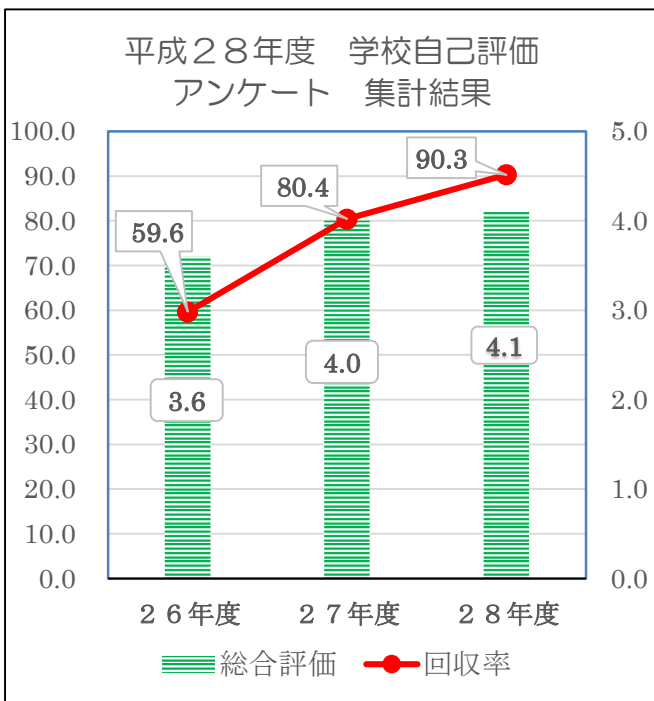
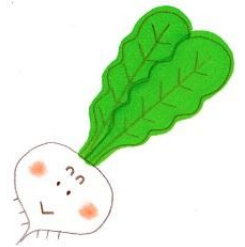
なお、1月27日(金)～29日(日)の3日間、ライフパーク倉敷で「倉敷市学校給食展」が開催されます。いろいろな展示や体験、イベントが用意されています。お近くに行かれましたら、ぜひお立ち寄りください。

### 全国学校給食週間とは (文部科学省HPより)

我が国における学校給食は、明治22年に始まって以来、各地に広がっていききましたが、戦争の影響などによって中断されました。戦後、食糧難による児童の栄養状態の悪化を背景に学校給食の再開を求める国民の声が高まるようになり、昭和21年6月に米国のLARA(Licensed Agencies for Relief in Asia:アジア救済公認団体)から、給食用物資の寄贈を受けて、昭和22年1月から学校給食が再開されました。

同年12月24日に、東京都内の小学校でLARAからの給食用物資の贈呈式が行われ、それ以来、この日を学校給食感謝の日と決めました。昭和25年から、学校給食による教育効果を促進する観点から、冬季休業と重ならない1月24日から1月30日までの1週間を「学校給食週間」としました。

子供たちの食生活を取り巻く環境が大きく変化し、偏った栄養摂取、肥満傾向など、健康状態について懸念される点が多く見られる今日、学校給食は子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。



### 学校自己評価アンケートのお礼

学校自己評価アンケートについては、たくさんの保護者の皆様にご協力いただきありがとうございました。

回収率が90%を越え、学校に対する期待の大きさやご支援が高まってきていることを実感しております。また、総合評価も4.1となり、学校として子どもたちや地域のためにより一層がんばらなければならないと考えているところです。

アンケートの詳細については、後日、文書でお知らせいたしますとともに、小学校ホームページにも掲載させていただきますので、どうぞご覧ください。